# 2020年度 和歌山市立新南小学校 スクールプラン(学校運営計画書)

校長名 嶋田弘人 作成日

2020年 7月3日

#### 和歌山市学校教育指針

- ・確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- ・不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりに推進

#### 保護者・地域の願い

- 〇子供の学力を定着させてほしい
- 〇明るく楽しい学校にしてほしい
- ○相手の気持ちがわかる子供に育ってほ LU
- ○地域に愛着を持ってほしい

業を行う。

#### 校教育目 【学 標】

豊かな心をもち、主体的に生きる 子どもを育成する

### 【めざす子ども像】

- 自ら学ぶ子ども
- やさしい子ども
- たくましい子ども

#### 前年度の学校評価

- 〇状況に応じて学校から運営協議会に事案の説明 や相談がほしい。
- 〇学校からの情報発信やHPの活用が不十分。
- ○学校は「いじめ」に対してよく取り組んでいる。
- ○授業改善に前向きに取り組めている。

#### 児童(生徒)の実態

- ○真面目に学習に取り組み、落ち着いて生 活できている。
- ○知的好奇心が旺盛で、本好きな子が多い。
- ○行事や体験活動にも意欲を見せる。
- ○自ら考え行動する自主性にやや欠ける。
- ○家庭学習の定着度に個人差が見られる。

# 確かな学力の向上

○学習規律の徹底と粘り強く取り組

〇授業づくりの3か条(めあて、言

語活動、振り返り)を徹底させた授

〇子供が主体的に学び、意欲的に

取り組む単元づくりに努める。

環境の整備を行う。

○「昼の一斉読書」や「読み聞か

せ」を通して読書意欲の向上と読書

- ◎基礎基本の確実な定着
- ◎子供主体の授業の推進

む学習習慣の定着を図る。

- ○読書活動の推進
- ○家庭学習の充実

## 豊かな心の育成

- ◎道徳教育・人権教育の充実 ◎いじめの未然防止・早期発見
- ○互いのよさを認め合う仲間作
- りと集団活動の推進

# ○道徳の授業の工夫改善に努め、

- よりよく生きるための基盤となる道 徳性の涵養に努める。
- 〇一人一人の良さを認め合え、ど の子も安心できる学級づくりに努 める。
- ○学校行事や集団活動等で子供 同士が関わる機会を増やす。
- 〇いじめアンケートを年間複数回 実施し、いじめの未然防止・早期 対応に努める。

#### 健やかな体の育成

- ◎体力向上の取組の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- ○外遊びや運動に親しむ機会の 推進
- ○体育科の授業の充実を図り、子供 の運動能力・体力の向上に努める。
- 〇縄跳びカード等の上達カードを活 用し、児童の運動への意欲を高める。
- ○「早寝・早起き・朝ごはん」「食後の 歯磨き」を推奨する。
- 〇外遊びや運動に親しむ機会を推 進するとともに、器具等の環境整備 に努める。

# 地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携推進
- ◎情報の積極的な発信
- ○地域資源の積極的活用の推進

・特に重点的に

取

ij

組むむ

#### 〇学校通信、HPのほか、懇談会等 あらゆる機会を通して積極的に子供 や学校・学級の様子を発信する。 〇子供達が地域に出たり、地域の 方と触れ合ったりする機会を通して、 地域への愛着を育む。

# 具体的 な 取

重

点

目標

# 指標

- 県学習到達度調査で正答率が県 平均を上回る。
- ・児童アンケート「毎日の勉強がわか る」(児童80%)
- 児童アンケート「学校が楽しい」 (児童90%)
- ・いじめの解消率100%

- ・児童アンケート「給食の後、歯磨きをし ている」(児童90%)
- 保護者アンケート「学校の様子をわ かりやすく伝えている」(保護者80%)
- ・児童アンケート「大人の人に進んで あいさつができる」(児童80%)